

令和6年度 事業計画（案）

【美術館運営方針】

- ①市民の関心の高いテーマや社会の今日的な課題に留意し、魅力ある企画展や館所蔵品展を実施する。
- ②生涯学習の場として普及活動を充実し、美術への関心を高める。
- ③長岡市ゆかりの美術資料の調査研究と収集・保存を行い郷土の作家を広く紹介する。

1 展覧会事業

年間を通して、企画展3本、館所蔵品展2本、こども関連の作品展2本を計画。春の企画展は4年に1回開催する日本刀の大型展示、夏の企画展は、人気の写真家の作品展を企画、秋の企画については、長岡市で寄贈を受けた松岡達英さんの原画展を計画し、市民に広く美術への関心を持ってもらうことを目的に計画した。

展覧会名	会期	内容
館所蔵品展 ～春の展示～	① 4月1日～14日 ② 3月8日～30日	日本画・洋画・書などの館所蔵作品を紹介
日本刀の美Ⅴ	4月27日～6月23日	日本美術刀剣保存協会長岡支部の協力で4年に1度開催（R2年度 観覧者数6034人）
写真展 星野道夫 悠久の時を旅する	7月6日～9月8日	星野道夫（千葉県出身 1952-1996）アラスカの自然と人々をテーマに写真と文章で記録し発表。1996年8月、カムチャツカ半島で取材中にヒグマに襲われて急逝。アニマ賞・木村伊兵衛写真賞受賞。
松岡達英原画展	9月21日～11月24日	R5年、長岡市が寄贈を受けた絵本原画など約400点の中から約100点を展示。
第18回ながおかのこども作品展 （中・小学校・保育園・幼稚園 協力）	12月7日 ～令和7年1月26日	市内の小・中学生・園児の絵画や工作など約700点を展示。
ふるさとのこどもたち展 （保育園・幼稚園 協力）	2月1日～2月24日	栃尾地域の園児の絵画・工作进行。

2 普及事業

- ① 造形講座（講師から専門的な技術を学ぶ：5回）「陶芸講座」ほか
- ② ワークショップ（誰でも気軽に参加し、美術に触れる機会を設ける）
「夏休み☆まいにち工作」「つきいち☆アート」ほか、随時開催予定
- ③ イベント（とちびまつり、展覧会関連イベント 他）
- ④ 保育園・学校等の個別対応など

※この計画案は令和6年3月議会の検討事項です。